

令和 7 年度

一般社団法人岡山県歯科医師会立
岡山高等歯科衛生専門学院
学院関係者評価報告書

令和 8 年 5 月

一般社団法人 岡山県歯科医師会立
岡山高等歯科衛生専門学院
学院関係者評価委員会

令和7年度 学院関係者評価報告書

【評価数値】

4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

※ 委員の評価について平均値としており、小数点第1位までの数値で表示した。

評価項目		自己評価	学院関係者評価
(1) 教育理念・学院運営	・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか) ・中長期的に学校の財務基盤は安定しており、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされ、自己評価の実施と問題点の改善を行っているか ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.1	3.4
(2) 教育体制・教育環境	・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる優れた教員(本務・兼務含め)を確保しているか ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われている ・学内の施設・設備、学外の実習施設は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか ・防災に対する体制は整備されているか	3.6	3.8
(3) 教育活動	・教育理念等に沿ったカリキュラムの編成・実施方針等を策定し、関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によるその作成・見直し等が行われているか ・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか ・授業評価の実施・評価体制はあるか ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか ・新型コロナウイルス感染症など社会生活に大きな影響が生じた場合、教育活動を十分に確保できる体制ができているか	3.4	3.8
(4) 学生支援	・進路・就職に関する支援体制は整備されているか ・学生相談に関する体制は整備されているか ・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.7	3.9

評価項目		自己評価	学院 関係者 評価
受入れ募集 (5) 学生の	・ 学生募集活動は、試験内容の見直しを踏まえ、教育成果を正確に伝えるなど適正に行われているか ・ 学納金は妥当なものとなっているか	3.2	3.5
・ 学修成果 ・ 地域貢献 ・ 社会貢献 (6)	・ 就職率、資格取得率の向上が図られているか ・ 退学率の低減が図られているか ・ 卒業生への支援体制はあるか ・ 公開講座・教育訓練など学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか ・ 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.1	3.5

○ 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

自己評価	ここ数年の学院の最重要課題である志願者数の減少とそれに伴う定員割れについては、学校訪問、進学ガイダンス、進学情報誌等を活用しているが目に見える効果は表れていないのが現状である。それを受け令和 8 年度においては高校生にダイレクトにアピールできるよう SNS の活用を行っていく予定である。ただし、単に学生増のみ軸足を置きすぎると、学生の基礎学寮の低下や学習習慣と本学での教育内容や学習量にギャップが生じ退学者やひいては国家試験合格率の低下のもつなかりかねないため入学者選考においては慎重にも極める必要がある。また、本会と共同し「歯科衛生士」という職業をより周知させる有効な方策を検討し志願者数増とともにより優秀な学生を獲得していきたい。また、学納金について他の歯科衛生士養成校に比べて格段に安価に設定されているので経済的に恵まれない学生家庭にとっては支援になっているが、学生数の減少に伴う収入低下により、年々高度化される歯科医療に対応する教育設備を充実させるにはいささか資金難に陥っている。近年の物価上昇の社会状況に応じた授業料の値上げを検討すべき時期が来ているのではないだろうか。
委員評価	ここ数年の入学志願者減による学生数の減少による財政基盤の安定化に向け努力されている姿勢がみられるが、今後、入学志望者の減少に対するさらなる対策及び現在の入学金を含めた学費の見直す必要があるのではないであろうか。また、人件費等の上昇もあり優秀な講師、特に客員講師確保のためにはやはり財政基盤の安定化は必要である。在学生に対して時代に応じた学則変更等を実施し、学生生活の質の向上に努められており、ひいてはこれが教育環境の向上や退学者の低減にもつながってくるのではないであろうか。また、現在取り組まれている SNS 等の活用によって在校生の学生生活を発信することによって入学者増を期待できるのではないだろうか。

岡山高等歯科衛生専門学校 学院関係者評価委員会

役 職	氏 名	所属
委員長	横山 尚史	岡山市歯科医師会会長
副委員長	皆木 克朗	津山歯科医師会会長
委員	佐伯 正則	岡山県歯科医師会理事
委員	上村 勝人	倉敷歯科医師会会長
委員	高木 慎	元岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 准教授